

4月11日

洞爺湖町長選挙及び洞爺湖町議会議員補欠選挙(虻田選挙区)のおしらせ

洞爺湖町長選挙及び洞爺湖町議会議員の補欠選挙に係る立候補予定者事前説明会

日程 平成22年 3月19日(金)

時間 午後 3時00分 から

場所 洞爺湖町役場



選挙期日 平成22年 4月11日
 告示日 平成22年 4月 6日
 住所要件 平成22年 1月 5日以前に転入をした方で、引き続き3カ月以上居住している方
 年齢要件 平成 2年 4月12日以前に出生した方
 町内転居 議会議員の補欠選挙については、平成22年 3月26日現在、虻田地区に住所を有している方が投票できます。

例1) 3月26日までに洞爺地区から虻田地区へ転居 投票できます。

例2) 3月26日までに虻田地区から洞爺地区へ転居 投票できません。

4月11日(日)は洞爺湖町長選挙及び洞爺湖町議会議員補欠選挙(虻田選挙区)の投票日です。忘れずに投票しましょう。選挙期日などは次のとおりです。

国際生物多様性年でフォーラム開催

生き物の

つながりを大切に

2月14日、環境省などが主催して、洞爺湖周辺の生態系について学ぶ「洞爺湖生物多様性フォーラム いま、洞爺湖の生命と環境について考える」が、

洞爺湖文化センターで開かれ、酪農学園の学生や地元市民団体、温泉小学校の児童から研究調査や活動の報告を受け、これからの環境保全について考えました。



勉強の成果を発表する温泉小学校の児童ら

昨年7月に町と地域総合交流協定を結んだ酪農学園大学の学生7人らが、洞爺湖周辺で行ったフィールドワークを報告。中島のエゾシカの被害や特定外来生物ウチダザリガニの実態のほか同じ外来生物のアライグマが当町で昨年初めて捕獲されたことが明らかにされました。

温泉小学校4年生の児童9人は、総合学習でウチダザリガニなど洞爺湖の生物について勉強した結果を発表し、壇上から参加者に外来生物への被害予防の3原則「入れない・捨てない・広げない」を大きな声で訴えました。